自由市民〈守山区版〉

月間東郷　2008年4月号(No47)

＜後援会資料＞
手配りサポーターの
皆様、いつもありがとうございます。

名古屋市会議員

東郷 てつや レポート

発行元：東郷てつや後援会　名古屋市守山区西新9－2　TEL　052(794)7777　info@togotetsuya.com

www.togotetsuya.com

広小路ルネッサンス凍結！
・政調費条例可決
・自殺対策の取り組み

桜の満開の季節、お陰様で議員として1年を迎えることが出来ました。

平成20年度予算が成立しました。最も注目を集めた広小路の車線減に対する事業の予算を認めず、今後じっくりと議論していくことになりました。

又、政務調査費条例を可決、本年4月より1万円以上の領収書を公開。
引き続き全面公開に向けて努力してまいります。
4回連続となる本会議質問においては、自殺対策の取り組みについてただしました。

東郷てつやのProfile

■昭和46年4月17日生、37才
名古屋外国語大学卒（学生会長）
ユネスコの外郭団体で国際平和教育活動を行う
早稲田大学大学院公共経営研究科
■衆議院議員秘書を経て
平成19年名古屋市会議員、初当選
■都市消防常任委員会
公社対策特別委員会
自民党守山区第五支部長
■政治信条　正義感、責任感、有言実行
■趣味　テニス、ゴルフ、サッカー、野球、旅行、書道
■家族　妻、二児（9才と3才）

H20.4現在

再生紙使用：「環境」に取り組みます

←3／8中日新聞朝刊より

自殺を減らすための取り組みを尋ねたのは、東郷哲也さん（自民）。市内の自殺者は〇六年に四百五十四人で、一日一人以上が自殺している計算。市内の交通事故死者の七倍に達していることから、市に早急な対策を求めた。

市側は、市を挙げて取り組まねばならない課題として、一人暮らしのお年寄り宅などを訪問する民生委員に、自殺に関する知識を学んでもらう事業を新年度から始める。自殺者の三割超を占めるうつ病患者が最初に訪れる病院は、精神科でなく、地域のかかりつけ医が多いため、内科医らを対象に、うつ病を見分ける診察技術の研修にも取り組む。